# Wordマクロを使ったレイアウトの作り方

使い方

ページレイアウト

* [ページレイアウト]タブの[サイズ]を設定する。
* [ページレイアウト]タブの[余白]を設定する。

テキストボックス

* [挿入]タブの[テキストボックス]で[横書きテキストボックスの描画]を選び、配置する。
* [描画ツール][書式]タブの[オブジェクトの選択と表示]でテキストボックスの名前を変更する。
* [描画ツール][書式]タブの[図形の枠線]で枠線の色や太さを指定する。

画像

* [挿入]タブの[画像]を選び、配置する。
* [図ツール][書式]タブの[オブジェクトの選択と表示]で図の名前を変更する。

マクロのインポート

* [表示]タブの[マクロ][マクロの表示]を選び、[作成]を選ぶ。
* VBAのウィンドウで[ファイル][ファイルのインポート]を選ぶ。
* LayoutMacros.bas を選び[Open]を押す。

キーボードのユーザー設定

* [ファイル]タブの[オプション][リボンのユーザー設定]「ショートカット キー:」[ユーザー設定]で「分類:」「マクロ」を選ぶ。
* 「マクロ:」で「GetLeyout」を選び、「割り当てるキーを押してください」というテキストボックスをクリック後、Alt+L を入力。[割り当て]を押す。
* 「マクロ:」で「ClearLeyout」を選び、「割り当てるキーを押してください」というテキストボックスをクリック後、Alt+C を入力。[割り当て]を押す。

マクロの実行

* レイアウトしたページで Alt+L を押し、GetLayout を実行。
* レイアウトの CSS が新しいテキストボックス (layout) に表示されるので、テキストを選択し、コピーし、別のエディタに貼り付け .css ファイルとして保存する。
* Alt+C を押し、テキストボックス (layout) を削除する。

目次

* gacco: ga028 物理プログラミング入門
* Small Basic インタプリタ
* BASIC パーサー
* 開発環境の変化
* レイアウトエディタ